

はじめて子育て講座「ほっとサークル」
3月8日(木)・12日(月)
 全日 10:00 ~ 11:30

▶対象 平成29年10～12月生まれの子と保護者
 ▶定員 20組 ▶参加費 無料
 ▶申込方法…電話・FAX・メールで「①母の名前②住所③電話番号④子の名前⑤生年月日⑥第何子か」を記入し申し込み。
 ※メールの場合は件名を「子育て講座申込み」。

日程	3/8(木)	3/12(月)
会場	藤久保公民館・和室	藤久保公民館・和室
内容	仲間づくり、子育てQ&A 地図で三芳探検隊	ベビーマッサージ
持ち物	母子健康手帳、バスタオル他お子さんに必要なもの	



両親学級 Mama's Time ～冬コース～
2月25日(日) 会場：保健センター2階 調理室
 10:00 ~ 14:30

病院や産院とは一味違う地域ならではの内容です。沐浴実習やパパのランチ作りなどを体験できます。三芳町での子育ての第一歩を一緒に踏み出しませんか？

▶内容 妊娠中の栄養、妊娠中の過ごし方、パパの調理実習、沐浴実習、妊婦体験
 ▶対象 安定期の妊婦とその家族
 ▶定員 20人 ▶参加費 実習費1人500円
 ▶持ち物…母子健康手帳/父：エプロン、三角巾、手拭タオル
 ▶申込方法…電話・FAX・メールで「①氏名②住所③電話番号④出産予定日⑤初産か経産か」。
 ※メールの場合は件名を「両親学級申込み」に。



7 1 1 9

埼玉県救急電話相談

☎ 埼玉県保健医療部整備課 ☎ 048-830-3559

埼玉県では救急電話相談を24時間実施しています。急な病気やけがで判断に迷った時、看護師に相談できます。

#7119で看護師のアドバイスが受けられます
 #7119をプッシュ(携帯電話可)することで、在住の都道府県の相談窓口へ自動転送され、看護師から症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けることができます。
 従来と同様に、次の番号からも電話できます。
 ▶大人の救急電話相談 # 7000
 ▶小児救急電話相談 # 8000 または 048-833-7911

24時間 365日対応!

一般ダイヤル回線は
048-824-4199
 (ダイヤル回線・IP電話・PHSをご利用の場合)

利用上のお願ひ
 この電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考としていただくものですので、あらかじめご理解のうえ、ご利用ください。

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 3351-2	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	日曜・祝日	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00	9:00～16:00	20:00～22:00	18:00～翌朝 8:00 まで 8:00～翌朝 8:00 まで

下記のイベント会場は全て中央図書館
 申込みは中央図書館へ(電話可 ☎ 258-6464)

【無料】「車人形」はいかに竹間沢の前田家に伝わったか

大人のための図書館歴史講座。史料で三芳の歴史をたどります。
2月3日(土) 14:00 ~ 15:30 受付 13:40 ~
 ▶講師 図書館職員(元学芸員) ▶定員 30人

【無料】読書会～ピブリオバトル方式～ 共催：みよし読書愛好会、図書館

バトル(発表者)の「オススメ本紹介」を聞き、参加者が読みたくなった本を投票する、今話題の「ピブリオバトル(知的書評合戦)」!
2月10日(土) 14:00 ~ 16:00 受付 13:40 ~
 ▶定員 40人(うち発表者7人) ▶対象 中学生以上

【無料】読み聞かせボランティア講座

かがく絵本はおもしろい!どんな風によむの?
2月22日(木) 10:10 ~ 12:00 受付 10:00 ~
 ▶対象 幼児・小学生に読み聞かせをしている人、興味のある人
 ▶定員 30人 ▶講師 図書館長

【無料】文学作品を朗読で楽しむ会

3月3日(土) 14:00 ~ 15:30 受付 13:40 ~
 ▶朗読 寺田道雄氏(元NHKアナウンサー)、七月の朗読会
 ▶作品 「人間椅子」(江戸川乱歩 作) ほか ▶対象 中学生以上 40人

【無料】大人のための落語に親しむ会

3月18日(日) 14:00 ~ 15:30 受付 13:40 ~
 ▶内容 古典落語「大工調べ」ほか ▶断家 三教亭南教 ▶定員 大人 50人

図書館だより

毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00 ~ 19:00(土・日・祝 18:00 まで)
 休館日 / 毎週月曜日、月末(土・日除く)
 竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00 ~ 18:00
 休館日 / 毎週月曜日、月末(土・日除く)
 配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
 開館時間 / 9:00 ~ 21:00
 休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

2月12日(月・休)～19日(月)は館内の特別整理のため、休館します。

「オリンピックにまつわる本、別置紹介中」



児童書
心へのこるオリンピック・パラリンピックの読みもの1
 -夢に向かってチャレンジ!-
 大野益弘 監修
 学校図書 2016年3月発行
 請求記号: 780コ

オリンピック・パラリンピックで夢に向かって挑戦する選手たち。シリーズ既4巻の初巻は、2014年ソチオリンピックまでのエピソードを綴る。羽生結弦選手ほか12人の選手らが数々の苦難を乗り越えていった姿を写真とともに追う。

みよし歴史探訪
 三芳の石造物
竹間沢の首無し地蔵

「首無し」地蔵と聞くと少し気味が悪いかもしれないが、造立後に何らかの理由で首が損壊してしまった地蔵のことである。損壊の理由としては、劣化や地震などによる損壊が考えられ、残った地蔵の様相から「首無し地蔵」と呼ばれている。

竹間沢の首無し地蔵は現在、歴史民俗資料館の敷地内に移設されているが、平成三年頃まではみよし台駅南東の踏切から竹間沢に伸びる道と竹間沢小学校東側を南北に走る河岸道の交差点付近に立てられていた。この地点は富士見市針ヶ谷との境界に近いことから、村に不吉なものが入らないようにという、塞(さい)の神としての役割を地蔵に付していたと考えられる。かつては、竹間沢小学校の北東部に立つ月待ち地蔵、昨年9月号で紹介した延命地蔵、昨年6月号で紹介した古井戸地蔵とあわせて「四体地蔵」と呼ばれていたという。

首無し地蔵は凝灰岩製で、蓮華座の上にあったと思われる本尊が欠

損しているほか、台座の摩滅も著しい。一部に残る銘文に「竹間澤村 忽滑(ぬか)谷(や)浅五郎(あさご)娘(むすめ) 行年三才(さんさい) 俗名(よこな)ろく女(むすめ)」の文字が見え、幼くして亡くなった少女の供養のために地蔵を造立したことが分かる。残念ながら紀年銘は確認できないが、竹間澤村の表記から少なくとも三芳村誕生の明治二十二年(1889)以前の造立である。

地蔵の名称については町史に、明治四十二年生まれの女性が子どもも時分にはすでに、いくら頭を載せても無くなってしまふことから首無し地蔵と呼ばれていた、との話が見えるが、損壊の理由については記載されていない。また、「首無し」の名が付いているためか、「あそこ通んど、なんだか寒気立ちがするよな」という気味の悪い話も語られていたというが、立つ場所が移動した現在でも、願掛けで手を合わせる人がおり、信仰が続いている地蔵である。